

セットアップガイド

DVR-UN24GE

I-O DATA

M-MANU200858-01

この度は、「DVR-UN24GE」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に[本書]をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種 ^{※1}	USB 2.0ポート ^{※2} を搭載したDOS/Vマシン
対応OS ^{※3}	Windows 7 / Windows Vista [®] (32bit) / Windows XP SP2以降
搭載CPU ^{※3}	Pentium 4 1.6GHz以上
メモリ	512MB以上
ハードディスク ^{※4}	空き容量: 10GB以上 (20GB以上推奨)
ディスプレイ ^{※5}	1024×768ピクセル以上の解像度
インターネット	インターネット接続環境が必要な場合があります。 ●DVD MovieWriterおよびWinDVDインストール時のソフトウェア有効化手続きをするとき ●CPRM技術で録画されたDVDメディアをWinDVDを使って再生、またはDVD MovieWriterで編集するとき
対応メディア ^{※6}	●DVD: DVD+R ^{※7} 、DVD+RW、DVD-R ^{※8} 、DVD-RW、DVD-RAM ^{※9} 、DVD-ROM ●C D: CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア ^{※10}	メディア	メディアの速度	メーカー名
	1層DVD+R	16倍速 (最大24倍速書き込み ^{※13}) 16倍速 (最大20倍速書き込み ^{※13}) 16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※13}) 8倍速 8倍速	太陽誘電 三菱化学 ソニー 太陽誘電、三菱化学 リコー
推奨メディア ^{※10}	2層DVD+R	2.4倍速 (最大4倍速書き込み ^{※13})	三菱化学
	DVD+RW ^{※11}	4倍速	三菱化学
	1層DVD-R	16倍速 (最大24倍速書き込み ^{※13}) 16倍速 (最大20倍速書き込み ^{※13}) 16倍速 (最大18倍速書き込み ^{※13}) 8倍速 (最大16倍速書き込み ^{※13}) 8倍速 (最大12倍速書き込み ^{※13})	太陽誘電 三菱化学 日立マクセル TDK、ソニー、日立マクセル 太陽誘電、三菱化学
	2層DVD-R	8倍速 4倍速 (最大6倍速書き込み ^{※13})	太陽誘電、三菱化学 三菱化学
	DVD-RW	6倍速 4倍速	日本ビクター、三菱化学 日本ビクター、TDK、三菱化学
	DVD-RAM ^{※12}	12倍速 5倍速 3倍速	日立マクセル パナソニック、日立マクセル パナソニック、日立マクセル
	CD-R	ソニー、太陽誘電、三菱化学	
	CD-RW	三菱化学	

- ※1 より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。 <http://www.iodata.jp/pio/>
- ※2 ●パソコン本体に標準で搭載されているUSB 2.0環境で、ご利用のOSに対応したドライバーがインストールされている必要があります。
(Microsoft社製 USB 2.0ドライバー推奨) 増設USB 2.0インターフェイスには対応していません。
●DVD24倍速書き込み時には、Intel P45/G45、AMD 780G以上のチップセットを搭載したパソコンが必要です。
- ※3 DVDメディアへ12倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載CPU: Pentium 4 2.8GHz以上
●チップセット: i915以降
- ※4 Serial ATA または Ultra ATA/66 以上 (DMA 転送モード) で接続
- ※5 CPRM 技術で録画された DVD メディアを再生する場合は、以下を満たしている必要があります。
●グラフィックアクセラレータボード
・PCI-Express 接続
・COPP に対応している最新のドライバーがインストールされていること
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載
●ディスプレイ
・HDCP に対応した DVI もしくは HDMI コネクターを搭載
- ※6 ●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。
- ※7 2層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- ※8 2層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。
- ※9 カートリッジから取り出し不可能なメディア (TYPE I) および 2.6GB/ 面のメディアには対応していません。
- ※10 ●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの生産の都合上、入手困難となる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ※11 本製品ではDVD+RW 8倍速で書き込みの性能を有しておりますが、本製品で 8倍速で書き込み可能な DVD+RW メディアは現在市販されていません。
- ※12 2倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。
- ※13 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意

- DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- 本製品はパソコンの省電力機能には対応していません。
- DVD/CDの読み込み中にモード切替スイッチを切り替えた場合には、動作が不安定になる場合があります。このような場合には一旦メディアを出し、再度挿入してください。

- 上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows 7/Vista[®]でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。
- 一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- 本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

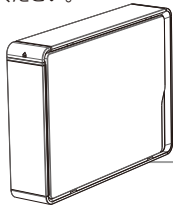
インターフェイス仕様	USB 2.0	平均アクセスタイム	●DVD-RAM:210ms ●DVD-ROM:160ms ●CD-ROM :140ms
設置条件	設置方向: 水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)	書き込み方法	●DVD-RAM:Random and Sequential ●DVD+R/+R DL/+RW:Random、Sequential and Multi-Session ●DVD-R/-R DL/-RW:Disc at Once、Incremental、and Multi-Border、Restricted overwrite(DVD-RW only) ●CD-R/-RW:Disc at Once、Track at Once、Session at Once Variable size Packets and Fixed size Packets
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング		
データバッファサイズ	2MB		
最大書き込み ^{※1} /読み込み速度 ^{※2}	DVD 書き込み x24 ^{※3} 読み込み x16 CD 書き込み x48 読み込み x48	1層 +R 2層 +R 1層 +R 2層 +R 1層 -RW 2層 -RW 1層 RAM 2層 RAM x8 x8 x24 ^{※3} x8 x6 x12 - - x16 x12 x13 x16 x12 x13 x12 x16 x12 -R -RW ROM x48 x32 - x48 x40 x48	
適合フォーマット	●DVD: DVD-ROM、DVD-Video ●C D: CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD	電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
		定格電流	5V: 2.0A、12V: 2.0A
		動作温度	+5~+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)
		動作湿度	20%~80% (結露なきこと)
		外形寸法	170(W)×240(D)×50(H)mm (フロントベゼル含まず)
		質量	約1.4kg (本体のみ)

1. 準備しよう

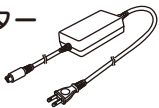
内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。
万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターにご連絡ください。

□ ドライブ (1台)



□ ACアダプター (1個)

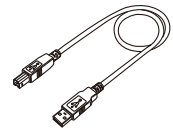


☑ セットアップガイド(本書/1枚)

□ ゴム足(4個)



□ USBケーブル(1本)



□ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について

「ハードウェア保証書」と「保証規定」は本製品の箱に印刷されております。
本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

規格: DC5V 2.0A 型番: DVR-UN24GE
DC12V 2.0A S/N: AOA0000000XX

注意: 指定されたACアダプタ以外は使用しないで下さい。

I-O DATA DEVICE, INC.

シリアル番号(S/N)は本製品底面に印字してある12桁の英数字です。(例: AOA0000000XX)

▼シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください。

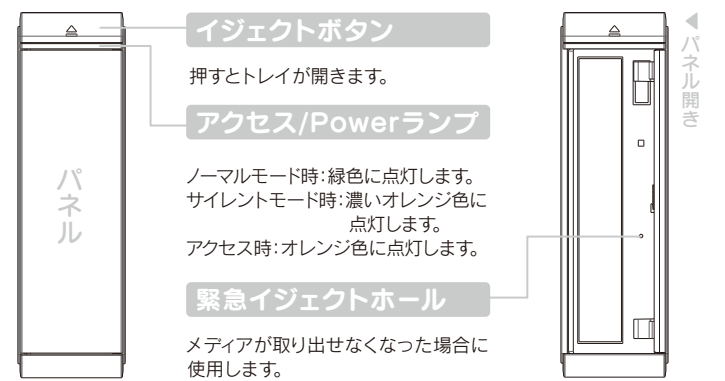
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

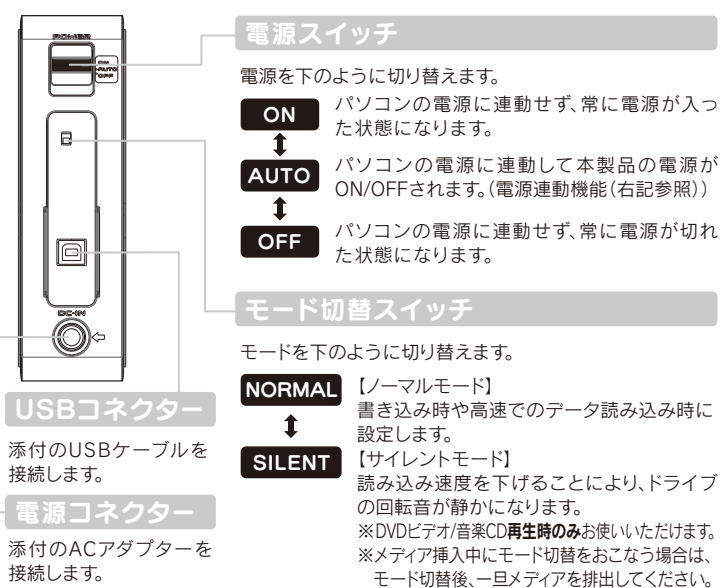
- ユーザー登録 ➡ <http://www.iodata.jp/regist/>
■ファームウェア等のダウンロード ➡ <http://www.iodata.jp/lib/>

各部の名称

ドライブ前面



ドライブ背面



USBコネクター

添付のUSBケーブルを接続します。

電源コネクター

添付のACアダプターを接続します。

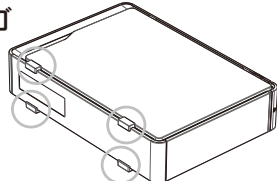


注意

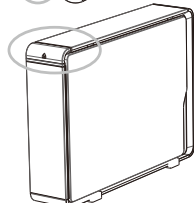
- アクセスランプの点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- 本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- 本製品はクラス1レーザー製品です。レーザー光線による視力障害の原因となることがありますので、絶対に本製品を分解したり、修理、改造しないでください。
- ドライブ開閉時に音がしますが、それはドライブの仕様であり、故障ではありません。

●縦置きにする場合

- 1 本製品の底面に添付のゴム足を4個取り付けます。

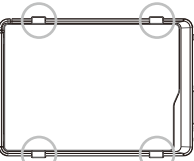


- 2 イジェクトボタンが上になるように立てます。

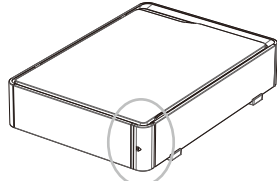


●横置きにする場合

- 1 本製品の横面に添付のゴム足を4個取り付けます。

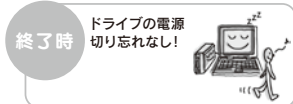
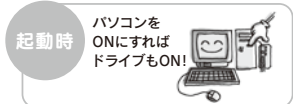


- 2 イジェクトボタンが右になるように置きます。



電源連動機能とは

パソコンの電源のON/OFFに連動して、ドライブの電源がON/OFFされる機能です。ただし、添付のケーブルを使用し、ドライブの電源が[AUTO]の状態の時のみ有効です。この機能により、パソコンの電源を切ると同時に、ドライブの電源も切れます。また、次回パソコンの電源を入れると同時に、ドライブの電源も入るので手間が省けます。※電源連動機能により、本製品の電源スイッチをAUTOにした時点では本製品のPowerランプは点灯しません。起動済みのパソコンに接続するとPowerランプが点灯します。電源連動機能を切るには、電源スイッチをONまたはOFFにします。



2.使ってみよう

本製品をパソコンに接続します

※セットアップを行う場合にはWindowsを管理者権限でログオンしてください。

- 1 本製品に添付のUSBケーブルをつなぎます。
- 2 添付のACアダプターを本製品と電源コンセントにつなぎます。
- 3 モード切替スイッチを[NORMAL]または[SILENT]にします。

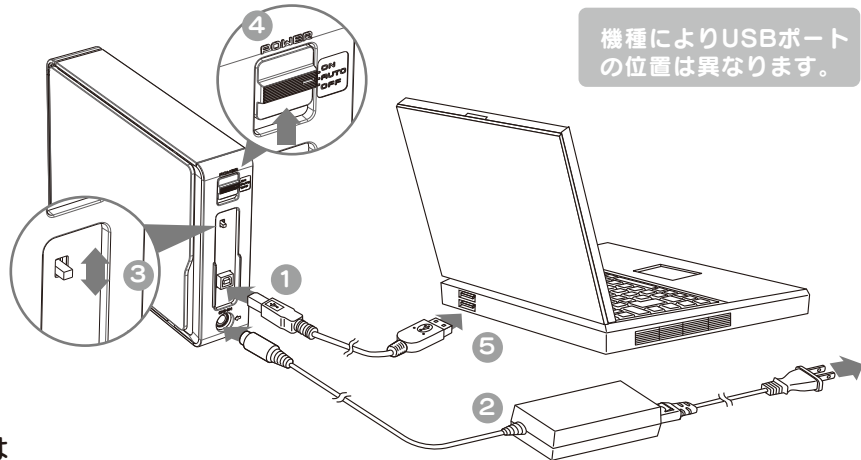
DVD/CDへの書き込みを行う場合は必ず[NORMAL]モードに設定してください。

- 4 本製品の電源スイッチを[ON]または[AUTO]にします。

- 5 パソコンのUSBポートにつなぎます

本製品はOSに標準で搭載されているドライバーを使用するため、ドライバーをインストールする必要はありません。

- 6 Windowsを起動し、[マイコンピュータ](または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



機種によりUSBポートの位置は異なります。

注意

- ドライブ文字(番号)は環境によって異なります。
- ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例: Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていない場合

- [表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)
- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

アイコンの追加を確認

Windows 7/Vista®の場合

↑(画面例: Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

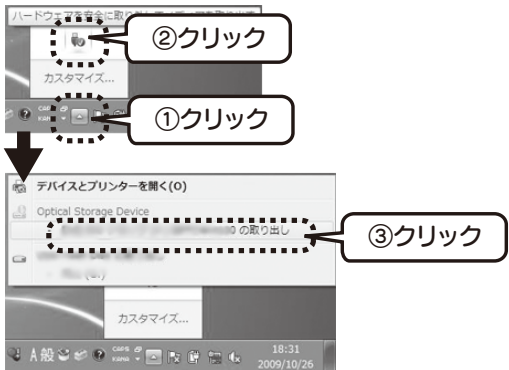
本製品をパソコンから取り外す

Windows 7の場合

- 1 本製品からメディアを取り出します。
- 2 取り外します。(右記 5 取り外し参照)

参考

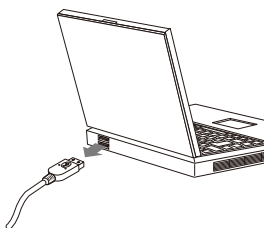
Windows 7では、下記操作を行なうと、「本製品の取り外し」ではなく、「メディアの取り出し」操作が行なわれます。



- リムーバブルツールはメディアを挿入している時のみ表示されます。

Windows Vista/XPの場合

- 1 本製品からメディアを取り出します。
- 2 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。
(画面例: Windows Vista®)
- 3 本製品の表示をクリックします。
- 4 メッセージを確認または[OK]([x])ボタンをクリックします。
- 5 取り外します。



！ ケーブルはコネクタを持って抜きます ！

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクタを持って抜いてください。

参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう

用途に応じて

添付ソフトウェアを選択します

DVDビデオを作りたい
DVD MovieWriter 7
SE for I-O DATA
Corel

DVDオーサリングソフト

既存の映像ファイルやDVカメラの映像を使って、DVDビデオを作成する際に使用します。
※ AVCHD には対応しておりません。

DVDを再生したい
interVideo WinDVD
Corel

DVD再生ソフト

市販のDVDや作成したDVDビデオ、または家庭用DVDレコーダーで録画されたDVD±R/RW、DVD-RAMを再生することができます。
※ AVCHD には対応しておりません。

データDVD/CDを作りたい
nero 9 Essentials
Writing Solution
Nero

Nero StartSmart Essentials

Nero Express Essentials

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。
※他のデータライティングソフトやバケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。

ランチャー

用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。

データライティングソフト

データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。

※「DVD MovieWriter 7 SE for I-O DATA WinDVD」をインストールすると「WinDVD」、「DVD MovieWriter 7」の順にインストールが始まります。
※既にコーレル社製「WinDVD」や「DVD MovieWriter」がインストールされている場合には、必ずアンインストールしてから本製品添付の「WinDVD」「DVD MovieWriter」をインストールしてください。

シリアル番号

DVD MovieWriter :
WinDVD :
Nero 9 Essentials Writing Solution :

用途に応じて

添付ソフトウェアをインストールしてください

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者(Administrator)権限でログオンしてください。

- 1 添付のDVD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可]をクリックしてください。
- 2 メニューが表示されたら[外付けモデル]→[インストールする]をクリックします。
- 3 インストールしたいソフトをクリックします。⇒画面の指示に従ってインストールします。
(DVD Movie Writer 7 SE for I-O DATA WinDVDをインストールする場合は、手順 4 以降参照)

※インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面にお進みください。

●「DVD Movie Writer 7 SE for I-O DATA WinDVD」の場合

※DVD MovieWriterおよびWinDVDをインストールするには、ソフトウェアの有効化手続きが必要です。有効化手続きの際にはインターネット接続環境およびコーレル社ユーザー登録が必要です。コーレル社(<http://www.corel.jp/support/>)よりユーザー登録を行ってください。

- 4-1 「DVD Movie Writer 7 SE for I-O DATA WinDVD」を選択します。

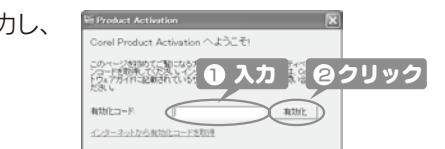
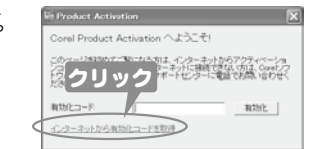
- 4-2 右記画面が表示されたら[インターネットから有効化コードを取得]をクリックします。

- 4-3 必要な情報を入力し、[ログイン]ボタンをクリックします。
※「I-O DATA認証ID」は製品に添付の「Ulead DVD Movie Writer アクティベーションのご案内」をご確認ください。
※コーレル社にてユーザー登録を行っていない場合は、[アカウントを作る]をクリックし、アカウントを作成してください。必要な情報を入力し、[送信]ボタンをクリックします。

- 4-4 約1分後に有効化コードが表示されます。表示された有効化コードを入力し、[有効化]ボタンをクリックします。
※ご使用のパソコン環境により、有効化コードの表示までに1分以上時間を要する場合があります。

有効化コードメモ欄

- 4-5 画面の指示に従ってインストールします。



WinDVDを使用する際のご注意

本製品のリージョンコードは、出荷時状態で「2」に設定されています。リージョンコードを変更した場合は、動作の保証を致しかねます。

てっとり早く DVDを使ってみよう

てっとり早く DVDビデオをつくろう

●詳しい使い方は[DVD MovieWriter 7]のマニュアルをご覧ください。

- 1 動画ファイルを準備します。
・TVキャプチャ
・VHSビデオテープ
・DVDカメラなど
- 2 [DVD MovieWriter]を起動します。
[DVD MovieWriter Launcher]アイコンをダブルクリック
- 3 [ホーム]→[ディスクの新規作成]の順にクリックします。
- 4 [DVD-Video]を選択し、[OK]をクリックします。
- 5 [メディアの追加]枠の中から[ビデオファイルの追加]をクリックします。

※動画ファイルの作成方法やDVカメラとの接続方法は、お使いのキャプチャ機器・DVカメラの取扱説明書をご覧ください。

メニュー画面の編集もかんたん!

お好みのメニューを作成し、[次へ]ボタンをクリックします。

あらかじめ用意されているテンプレートやオリジナルのデザインを選びお好みのメニュー画面を作成できます。



クリックでプレビュー画面が表示され、動作チェックすることができます。

- 10 [書き込み開始]をクリックします。

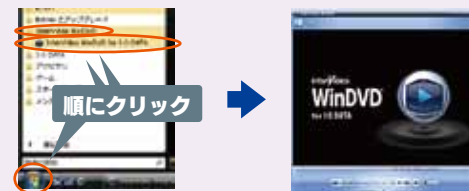
- 9 本製品にメディアを入れます。

- 8 この画面では必要に応じてメニュー画面の設定を変更することができます。

[書き込み開始]をクリック

てっとり早く DVDビデオ等を再生しよう

- 1 [スタート]→[プログラム(すべてのプログラム)]→[InterVideo WinDVD]→[InterVideo WinDVD for I-O DATA]の順にクリックします。



- 2 再生するDVDビデオを挿入します。



こんな時には…

■Windows XPで左のようなウインドウが表示される→キャンセルをクリックします。

挿入すれば、自動的にDVDビデオの再生がスタートするよ。

CPRM技術で録画されたDVDを初めて再生する場合は…

認証手続きが必要です。

詳しくは本製品の画面で見るマニュアル内【DVDビデオを観る】をご覧ください。
(添付のDVD-ROMのメニューより[画面で見るマニュアルを読む]をクリックし、起動します。)

困った時には…
添付DVD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
インタービデオ テクニカルサポート
045-226-3899
受付時間… 10:00~12:00/13:30~17:30
月~金曜日(土日祝祭日ならびにコールセンター指定休業日を除く)

てっとり早く データDVDをつくってみよう

- 1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。
- 2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。
- 3 [データ]→[データDVD]の順にクリックします。
- 4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。

[Nero StartSmart Essentials]ショートカットアイコンをダブルクリック



1 [リッピングと書き込み]をクリック

2 [データディスク書き込み]をクリック

1 [データ]をクリック

2 [データDVD]をクリック

- 6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。

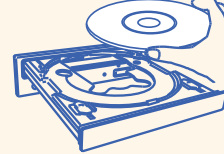
1 本製品を選択

2 [書き込み]をクリック

完成!

後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする(マルチセッションディスク)」のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

- 5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。



3 追加されたデータはここに表示されます。

1 [追加]をクリック

2 データを選択し、[追加]をクリック(複数のデータを追加する場合は、本手順を繰り返します。)

4 データを選び終わったら[キャンセル]をクリック

5 [次へ]をクリック

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間… 10:00~12:30/13:30~17:00
月~金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付しておりません。
パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

参考

右記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードいただくことが可能です。(2009年12月現在)
※「InCD」のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承をお願い致します。
また、「InCD」のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●「InCD」ダウンロード手順

- 1 Nero社ホームページにアクセスします。
<http://www.nero.com/jpn/>
- 2 [サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
- 3 [ツールとユーティリティ]をクリックします。
- 4 表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。

よくあるお問い合わせ

アイコンが追加されないのですが？

- [表示]メニューの[最新の情報に更新]をクリックしてみてください。(Windowsの場合)
- ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き差ししてください。)また、別のUSBポートに挿し直してみてください。
- 添付のDVD-ROMに収録されているQ&Aの「本製品をパソコンに接続しても認識しない(本製品のアイコンがマイコンピュータ(またはコンピュータ)に表示されない)」をご覧ください。(Windowsの場合)

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えないのですが？

[キャンセル]ボタンをクリックし、ケーブルをパソコンから取り外します。パソコンを再起動して、取り外したケーブルをパソコンにつなぎます。

Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示されたのですが？

[はい]または[続行]ボタンをクリックしてください。



「取り外しができない」という内容のメッセージが表示されたのですが？

使用しているソフトウェアをすべて終了してから、取り外しをおこなってください。
※それでも同じメッセージが表示された場合、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

書き込みに失敗するのですが？

- 本体背面のスイッチが「NORMAL」になっているか、確認してください。
- メディアを変えてみて改善が見られないかお試しください。また、本紙表面「推奨メディア」をご使用でない場合は、推奨メディアでの書き込みをお試しください。
- データライティングソフトが複数インストールされている場合は、本製品添付以外のものをアンインストールしてみて改善が見られないかお試しください。

「アクセスできません。ファンクションが間違っています。」と出てくるのですが？

Windows XP環境で、データが書き込まれていないブランクメディア(空のメディア)を挿入した場合、上記メッセージが表示されます。OSの仕様によるもので、正常動作となりますのでご安心ください。データ書き込みを行ないたい場合は、添付のソフトウェアを起動し、書き込みを行なってください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

注意

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

- 本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万が一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
- 省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
- マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することで、記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、「拡張メニュー」の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択されると表示される「使用領域」ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
- 2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
- 一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
- また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じて、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。

- DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
- いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
- ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
- 「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※本製品添付DVD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
- 音楽データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

困ったときには？

DVD MovieWriter 7

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Corel DVD MovieWriter 7]から開きます。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.corel.jp/support/>
- 3 それでも解決しなかったらサポートに問い合わせる。

コーレル株式会社 ユーリード テクニカルサポート

TEL 045-226-1966

受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認ください。

<http://www.corel.jp/support/>

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

DVDドライブ本体やQuickDisk Drive

で困ったら…

- 1 添付のDVD-ROMに収録されている画面で見るマニュアルのQ&Aを確認する。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
<http://www.iodata.jp/support/>
●最新サポートソフト
<http://www.iodata.jp/lib/>
- 3 それでも解決しなかったらサポートに問い合わせる。

株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター

TEL[東京] 03-3254-1095

TEL[金沢] 076-260-3688

FAX[東京] 03-3254-9055

FAX[金沢] 076-260-3360

[受付時間] 09:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)

< ご注意いただく情報 >

製品名 / パソコンの型番 / OS (Windows, Mac OS)

※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

nero 9 Essentials Writing Solution

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 9]→[マニュアル]から起動します。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.nero.com/jpn/support.html>
- 3 それでも解決しなかったらサポートに問い合わせる。

株式会社Nero

TEL 045-910-0255

受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認ください。

<http://www.nero.com/jpn/support.html>

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

interVideo WinDVD™

で困ったら…

- 1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
各ソフトウェアを起動し、ヘルプ起動します。
- 2 ホームページでサポート情報を見る。
<http://www.corel.jp/support/>
- 3 それでも解決しなかったらサポートに問い合わせる。

コーレル株式会社 インタービデオ テクニカルサポート

TEL 045-226-3899

FAX 045-226-3895

受付時間… 10:00～12:00/13:30～17:30
月～金曜日(土日祝祭日ならびにコーレル社指定休業日を除く)

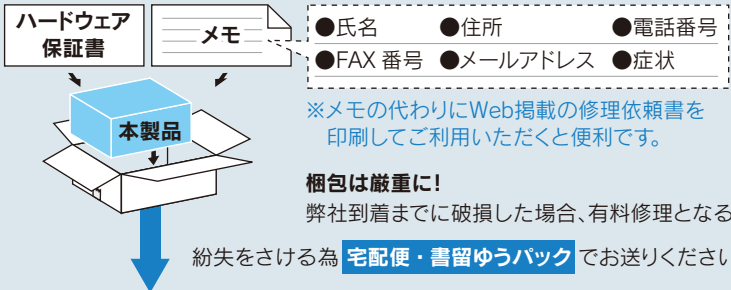
※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認ください。

<http://www.corel.jp/support/>

●E-Mail: 上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。



〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、保証規定に記載されています。
- 修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償を含む補償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家に相談ください。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

商標について

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

本社サポートセンター: 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ: <http://www.iodata.jp/support/> 2010.6.18
Copyright © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.